

平成 22 年 1 月 29 日

各 位

会社名 ユニチカ株式会社
代表者 代表取締役社長 安江 健治
(コード番号 3103)

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社であります寺田紡績株式会社(大証 2 部上場)が、平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の業績予想の修正を行いましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、本件による当社の連結業績予想の変更はございません。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

ユニチカ株式会社 経営管理室 I R 広報グループ
(06-6281-5695)

平成22年1月29日

各 位

会社名 テ ラ ボ ウ
(寺 田 紡 績 株 式 会 社)
代表者名 代表取締役社長 影山雅夫
(コード3128大証2部)
問合せ先 管理部長 川崎康雄
TEL (072) 431 - 2424

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月15日に公表しました平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期の業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(非連結)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,500	29	27	13	円 銭 1.00
今回修正予想 (B)	2,565	45	41	18	1.38
増減額 (B - A)	65	16	14	5	
増減率 (%)	2.6	55.2	51.9	38.5	
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	2,935	△8	6	1	0.12

2. 修正の理由

景気浮揚策等により自動車・電機関連事業が回復基調となる中、当社ではリサイクル樹脂販売が底堅く推移したことに加え、プラスチックコンパウンド受託事業が回復傾向を辿ったことで、売上高は前回公表をやや上回る見込みであります。利益面におきましては、厳しい経済情勢のもと、生産方式・受託加工の見直し、保管業務の拡充、総合コストダウン等の収益改善に努めた結果、増収効果と相俟って営業利益、経常利益、当期純利益は前回公表を上回る予想となりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上